

川西町介護給付費準備基金の推移について

本町では、増加を続ける保険給付費等に伴う保険料の急激な上昇を抑えるため、第7期計画以降保険料収納必要額の不足分を介護給付費準備基金（以下「基金」という。）から取り崩しています。

これまでの基金取り崩しの推移は下記のとおりであり、第7期計画期間中には総額 13,222,710 円の基金を取り崩し、保険料収納必要額の不足分に充当しました。

（単位：円）

計画	取り崩し		利息	残高	
	年度	金額		年度末	金額
第6期	平成29年度	－	142,222	平成29年度末	90,929,986
	平成30年度	262,324	146,651	平成30年度末	90,814,313
第7期	令和元年度	6,439,566	58,714	令和元年度末	84,433,461
	令和2年度	6,520,820	26,272	令和2年度末	77,938,913
第8期	令和3年度	未確定	42,663	令和4年1月末	77,981,576

令和3年度の基金取り崩し額は約 4,200,000 円の見込みです。

なお、第8期計画期間中（3年間）においても基金取り崩しを見込んだ保険料算定となっており、総額 71,300,000 円の基金取り崩しを見込んでいます。